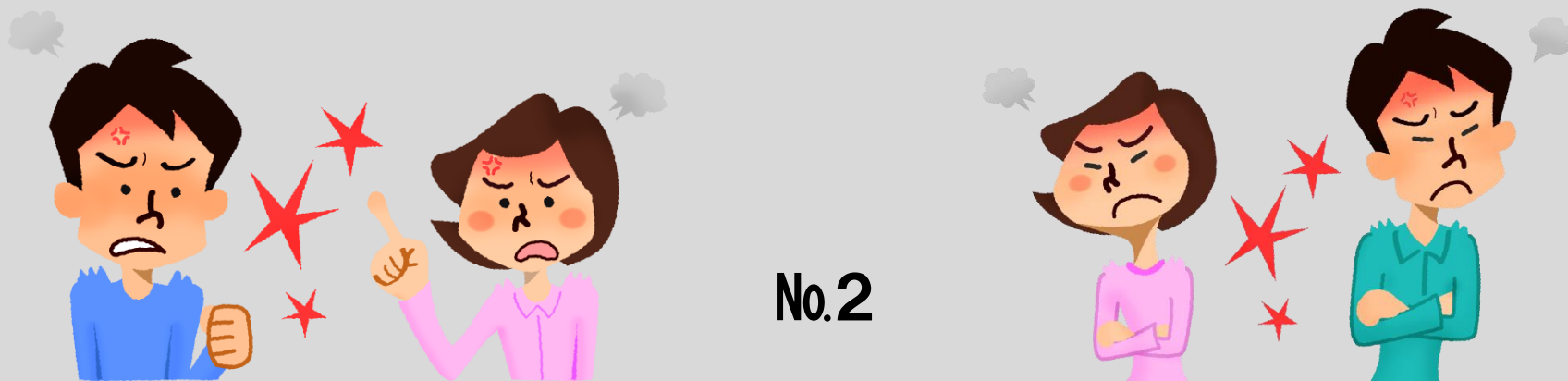


見なかつた事に
無かつた事に



優しい人だと思ったのに、尊敬出来る人だと思ったのに、心が綺麗な人だと思ったのに、良い人だと思ったのになど、相手の表情や言葉使い、しぐさや行動を見た時に「あれ？こんな事をする人だったの？」と驚き過ぎて、目が点になってしまった経験は無いですか？見なかった事に、無かった事にしようとしても現実には現実ですよ。



No.2

これは、自分の評価が正しいと勝手に思い込んでいる人ほど、固定概念が強い人ほど、自分の評価が間違っていた事を認めたくないの、脳がフリーズしてしまいますよね。しかし、自分が見た事がその人の本性なので、自分の勝手な評価を止め、常に相手の評価を更新していく思考を持ちたいですよ。

見なかつた事に 無かつた事に

2026.01.03

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

